

1 令和5年度教育目標具現化のための全体構想

【教育方針】

日本国憲法，教育基本法並びに学校教育法を踏まえ，宮城県教育委員会及び大河原管内生涯学習基本方針，蔵王町教育委員会の基本方針・重点施策に則り，地域・保護者及び児童の実態を的確に把握し，豊かな知性と感性を備え，心身共に健全で実践力のある児童の育成を目指す。

学校教育目標

「知・徳・体」の調和のとれた人間性豊かな児童を育成する。

学校経営目標

自他の命を尊び，身の回りの人や自然，事柄と主体的に関わり合い，協働しながら自己の考えを広げ深めることができる児童の育成を目指し，基礎的・基本的な知識や技能とそれを活用するための思考力，判断力，表現力等を確実に身に付けさせる。

学校経営方針

- (1) 「よりよい自分をめざして」をキーワードとし，PDC Aサイクルに則り，良き伝統を継承・発展させながら，常に改善を重ねて教育諸活動のより高みを目指す。
- (2) 児童一人一人の心と身体の安全を確保し，自己有用感を感じさせる活躍の場をつくる。
- (3) 地域に根ざし，共に学び，共に育つ，開かれた学校づくりを推進する。

学校重点目標

- (1) 自他の命と健康を大切に，互いに共感し高め合う心を育てる教育を実践する。
- (2) 少人数を生かして，学ぶ意欲を高め，基礎・基本を確実に習得させる。
- (3) 問いを見いだし，自ら考えたり創り出したり，表現したりする力を培うための学習活動を推進する。
- (4) 保護者や地域，関係機関等と連携し，ふるさとの良さを味わわせる教育活動を推進する。
- (5) 家庭との連携を強化し，規則正しい生活習慣と学習習慣の定着，体力の向上を図る。

目指す学校像

認め合い，
学び合い，
高め合う学校

目指す教師像

指導力のある教師
学び続ける教師
信頼される教師

目指す児童像

	進んで学ぶ子ども (確かな学力)	思いやりと夢・志のある子ども (豊かな心)	たくましい子ども (健やかな体)
低学年	<ul style="list-style-type: none"> ・よく聞いてよく考える児童 ・めあてを持って学習する児童 	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで力を合わせる児童 ・みんなで助け合う児童 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちを話す児童 ・様々なことに挑戦する児童 ・元気に遊ぶ児童
中学年	<ul style="list-style-type: none"> ・工夫して学習する児童 ・見通しを持って学習する児童 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の気持ちを考えて行動する児童 ・友達の気持ちを考えて助け合う児童 	<ul style="list-style-type: none"> ・どんなことにも挑戦する児童 ・諦めないで最後まで続ける児童 ・元気に運動する児童
高学年	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を見つけ進んで学習する児童 ・目標を立て主体的に学習する児童 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場になって考え行動する児童 ・相手の立場になって考え積極的に行動する児童 	<ul style="list-style-type: none"> ・最後までやり抜く児童 ・責任を持って最後までやり抜く児童 ・進んで体を鍛える児童
特支	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな勉強を楽しむ児童 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んであいさつする児童 	<ul style="list-style-type: none"> ・元気に体を動かす児童

重点努力事項

進んで学ぶ子ども	思いやりと夢・志のある子ども	たくましい子ども
<ul style="list-style-type: none"> ○「分かる授業」の実践 <ul style="list-style-type: none"> ・授業力向上を目指した校内研修「子供の学びを支援する5つの提言」の実践 ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実させ、主体的・対話的な深い学びを目指した授業改善 ・個別指導の充実 ○学習習慣の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本の時間の設定 ・学習規律の確立、ノート指導の工夫 ・読書の奨励（読み聞かせボランティアの活用、読書まつりの開催、読書の日） ・授業とリンクした家庭学習 ○特別支援教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な特別支援委員会、特別支援研修会の開催 ・ユニバーサルデザインへの授業改善 ・個に応じた指導計画の作成 ○「ざおう英語活動」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・担任、専科、ALTによる指導 ・OJTによる指導研修 ○「みらいスクールざおう」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」を保証するICT機器の活用 ・情報教育指導員との連携 ○地域資源、人材の積極的な活用 <ul style="list-style-type: none"> ・地域コーディネーターと連携し、ふるさとの良さを味わわせる教育活動の展開 ・体験的な学習の推進 ・ゲストティーチャーの積極的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○良さを認め合える学級づくり <ul style="list-style-type: none"> ・朝や帰りの会でのいいとこ探し ・認め合える学級活動の工夫 ・授業での積極的な賞賛 ○道徳教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・考え、議論する特別な教科道徳の授業展開の工夫 ・道徳的価値の理解を深める評価の工夫（ポートフォリオ） ・道徳的实践力を高める体験的な活動の推進 ○いじめ根絶と不登校対応 <ul style="list-style-type: none"> ・月例生活アンケートの実施と教育相談の充実 ・年2回の個別面談の実施 ・児童会を中心とした主体的な予防的取組 ・組織での迅速な対応 ○志教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・諸活動における志教育の視点での意図的な指導 ・活動のめあてと評価の掲示による意欲付け ○縦割り活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・縦割り掃除、縦割り遊びの実施 ・活動を通したリーダーの育成 ○福祉教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルキャップ集め ・各種募金活動 ・社会福祉協議会との連携による体験活動の実施 ○音楽集会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・全校児童が音楽をとおして心を一つにする活動の実施 ○課題予防的生徒指導の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「つながるこころの時間」実施 ・情報モラル教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的生活習慣の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・早寝・早起き・朝ご飯の推進 ・ノーゲームデイ（読書の日）の定着 ・規則正しい生活習慣の指導 ・挨拶、適切な言葉遣いの定着 ・栄養教諭と連携した食育の推進 ・実態調査の実施と家庭との連携 ・新型コロナウイルス感染症対策の徹底 ○自分の命を守る防災教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・各種災害に対する避難訓練と事前、事後指導の充実 ・地域と連携した防災訓練の実施 ・小中幼と連携した引き渡し訓練の実施 ・副読本の効果的な活用 ・ゲストティーチャーによる、火山災害、熊・猿対応についての学習会の実施 ・防災研修会の実施 ・防災マニュアルの見直し ○体力づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・運動経験を豊かにする体育授業の展開 ・体力・運動能力調査の結果を生かした指導の工夫（体力・運動能力向プロジェクト） ・養護教諭と担任が連携した保健指導 ・学年の課題に応じた運動の工夫 ・学習カード等の活用 ・外遊びの奨励 ・冬の体力作りの工夫

特色ある教育活動等

- トランペット鼓笛隊活動（エコーライン開通パレード、運動会、鼓笛隊発表会）
- 全校縦割活動（縦割清掃、縦割遊び）
- 地域学校協働活動推進事業の積極的な活用（読み聞かせ、地域学習、書きぞめ講習会、生け花体験、スキー教室等）
- 異校種間交流（幼保児小連絡会、小中連絡会）

家庭・地域との連携

- 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の新設による地域・学校の協働体制の推進
- 児童健全育成会の設置による家庭、地域と連携したいじめ防止への取組
- 学級通信、学校便り、保健便り、学校ホームページ等による情報発信
- 年3回の学習参観と各種行事の公開
- 地域と連携した行事等の実施